

会 報

平成27年1月15日

てんりゅう



天竜区・佐久間駅伝大会

「天竜区・佐久間駅伝大会」は、本年度で第42回を迎える新春恒例のイベント。今年は1月25日（日）に開催されます。旧佐久間内全域を巡る26.6キロ・6区間のコースは、山間地特有のアップ・ダウンのきつさとカーブの連続、そして何よりも頬に突き刺さるような冷たい風がランナーを待ち受けます。

こうした中を選手たちは懸命にたすきを繋ぎ、沿道からの温かい声援が山々に響きます。

この地域の人たちが大切に育て、継続してきた佐久間駅伝。文字通りこの大会のたすきがいつまでも受け継がれることを心から願っています（写真は昨年の大会から）。

会報てんりゅう 第111号

（一社）天竜建設業協会 浜松市天竜区二俣町鹿島491-5 ☎（053）926-1562
編集・発行 広報委員会 題字 長谷川智彦 FAX（053）925-6468
電子メールアドレス tenryu@aqua.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.tenkenkyo.net/>

平成27年 新春メッセージ

頌春

当協会は昨年、(公社) 全国防災協会から災害復旧功労者表彰をいただきました。会員並びに関係各位に御礼申し上げます。本年も、地域の「安全・安心」になくてはならない建設業協会を旨として活動していきます。会員の協力、地域の皆様よりのご支援よろしくお願い申し上げます。

平成二十七年 元旦

一般社団法人 天竜建設業協会
会長 長谷川 智彦

謹んで新年のお慶びを申し上げます

協会員皆様の、ご多幸とご繁栄を
心よりお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしく願っています。

平成二十七年 元旦

浜松市天竜区長 松下 強



浜松市天竜区長 松下 強



一般社団法人
天竜建設業協会会長
長谷川 智彦

謹んで新年のお慶びを申し上げます

旧年中は支局の事業推進に多大なご尽力をいただき、誠にありがとうございます。本年も引き続き、よろしくお願い申し上げます。

協会員の皆様方のご多幸と一層のご繁栄をお祈り申し上げます。

平成二十七年 元旦

静岡県浜松土木事務所天竜支局長 奈木 邦夫

謹んで新年のお慶びを申し上げます

協会員皆様の

ご多幸と繁栄をお祈り申し上げます。

本年もよろしく願っています。

平成二十七年 元旦

西部農林事務所天竜農林局長

平井 孝 紀



静岡県西部農林事務所
天竜農林局長
平井 孝紀



静岡県浜松土木事務所
天竜支局長
奈木 邦夫

あけましておめでとうございます。

昨年も地域道路の維持管理や改築に多大な貢献ありがとうございました。また、国道152号線瀬尻の災害をはじめとする緊急時の対応に尽力していただき、深く感謝します。本年も地域の皆様に健全な道路サービスを提供できるよう、ご協力を御願いたします。

協会員皆様にとりまして、良い年となりますようお祈りいたします。
平成二十七年 元旦

浜松市土木部天竜土木整備事務所
所長 山村 宜之

恭賀新年



輝かしい新年を迎え会員の皆様の益々の活躍と
ご健康をお祈り申し上げます
本年も何卒よろしくお願いたします
平成二十六年元旦

浜松市産業部天竜農林事務所
所長 天野 幸夫



浜松市産業部
天竜農林事務所長
天野 幸夫



浜松市土木部
天竜土木整備事務所長
山村 宜之

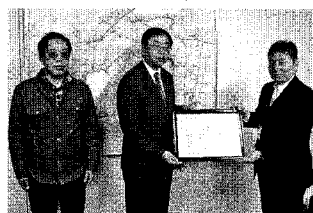
協会ニュース

①災害復旧及び災害防止事業 功労者表彰を受賞

天竜建設業協会は、内閣府所管の「公益社団法人全国防災協会」から平成26年度災害復旧及び災害防止事業功労者表彰を受賞しました。

受賞は平成25年4月の春野町の大規模土砂災害に

対する地元会員の迅速な活動が認められたものですが、日々の災害に備えた協会活動も総合的に評価されたものです。



鈴木克英静岡県県民会館天竜土木事務所長に受賞を報告

②関東10都県の緊急消防援助隊に参加

大規模地震防災訓練に参加

昨年11月5日、天竜区山東地内で関東10都県の緊急消防援助隊による大規模な地震防災訓練が開催されました。突然の地震の発生によりスーパー林道を走行中の車両6台が土石に埋没。

こうした想定で浜松市、神奈川、長野両県の消防や地元の警察署及び天竜建設業協会から約130人が参加しました。

本協会では重機を使い、救助に向かう道路の啓開や車両の上に高さ3メートルに積もった土砂や岩の除去など一刻を争う人命救助活動に従事しました。

当訓練の指揮官からは、本番ながらの訓練が出来たとの講評をいただきました。

③浜松市が行う天竜区内の橋梁点検作業に協力実施

浜松市土木部から天竜区内の市道に架かる橋長10m未満の橋の点検調査について本協会の協力を得たいとの要請がありました。

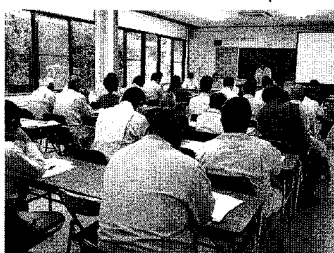
このため、本協会ではまず昨年10月22日、橋梁点検に関する研修会を開催し、地元会員全28社が受講しました。

その後、11月19日～12月24日にかけて、地区ごとに市職員とグループを構成し、

会員各社が所有する資機材なども活用しながら市道に架かる橋合計47か所の点検調査に協力しました。



龍山地区での点検現場の様子。



橋梁点検研修会の様子



消防隊との連携により、重機で人命救助にあたる協会の活動



『太陽光発電事情』

Y・H

平成24年7月に再生可能エネルギー固定価格買取制度が始まった太陽光発電事業。全国でパネル設置が進む中で制度や電力会社の対応も変化してきた。

北海道、東北、四国、九州、沖縄の各電力会社では、需要バランス以上の発電計画があり、数か月買い取りの回答を留保すると発表する等、制度の維持も微妙な状況だ。（中部電力は受付を制限しない方針）。

買取価格も当初40円（税抜）でスタートしたものが年度毎に減額となり、25年度は36円（税抜）、26年度は32円（税抜）と4円づつ減ってきた。来年度の金額は執筆時は未定だが28円程度との観測もある。

ここで投資利回りを考えてみたい。あくまで一例だが、買取価格40円の場合15%程度の利回りは期待できた。36円では13〜14%程度、32円では12%程度といったところか。（経費を考慮しない表面利回り。経費率は概ね3〜4%程度）。買取価格40円では約6〜7年程度で投資額以上の売電収入が得られたが、32円では投資回収に9年

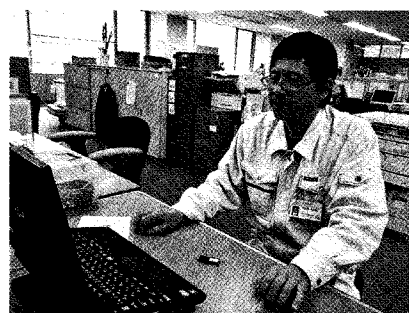
10年かかると言われている。

投資案件としてみた太陽光発電事業は効率的なのか。ある金融機関の支店長に聞いてみた。アパート投資では満室入居の表面利回りが10%を超えれば優良案件だそうだ。判断は読者の皆様にお任せする。

金融機関の融資スタンスも微妙に変化しているようだ。当初は新規の貸出案件が乏しい中で積極対応していたが、最近時は担保不足等を理由に審査に時間がかかるケースも増えていると聞く。因みに固定買取期間は20年間だが、金融機関の融資期間は10年が一般的で、長くて15年までらしい。

いずれにせよ、来年度から買取価格が減ることは確実な状況の中で、やるなら今が最後のチャンスというのが前出の支店長の弁だ。ふと冬空を見上げると、故郷のそれは一点の曇りもなく、透き通った青が広がっている。この青空のもと、太陽光発電事業が安定的に運営される為にも、空や世の中の透明度を守っていくことが我々の重要な使命であることも忘れてはなるまい。

かんとくさん



天竜土木整備事務所
佐久間土木工事グループ
副主幹 仲市和彦

平成23年7月から佐久間グループで勤務しています。

当時は5人が配属されていましたが、現在は3人で佐久間地域の道路等の維持管理を行っています。

管内は山間急傾斜地に道路があり、迂迴路も無い路線もあるため、台風等の大雨後の崩土や倒木、沢の押し出しの処理、冬場は凍結、降雪時の対応に苦慮しています。

昨年、一昨年の台風被害、また昨年2月の何十年ぶりという大雪による積雪時には通行止め箇所も多くありましたが、地元業者の皆さんの協力により復旧することが出来ました。平時、緊急時の対応も含めて、今後ともご協力のほどよろしくお願い致します。

最近のキーワード

改正土砂災害防止法

今年8月に発生した広島市の土砂災害を受け、改正土砂災害防止法が11月に可決・成立した。

土砂災害防止法は2001年に施行。都道府県が基礎調査を実施し、警戒区域や特別警戒区域を指定する。警戒区域では避難体制づくりが義務づけられ、特別警戒区域では宅地開発が規制されている。

今回の改正では、土砂災害の警戒区域を指定する前段階の基礎調査について、都道府県に結果の公表を義務づけることを明記した。国交省は都道府県に5年程度で基礎調査を終えるよう求めていく。

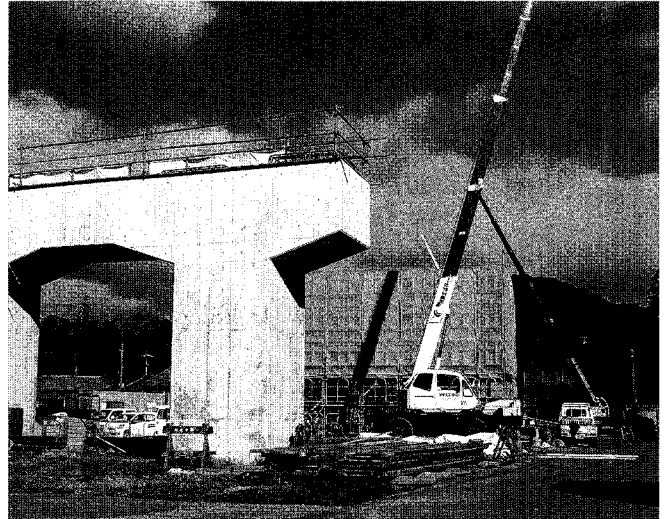
2014年3月末現在、浜松土木事務所管内には土砂災害危険箇所が2592カ所、土石流要対策渓流は171カ所、地滑りの要対策箇所は71カ所ある。そのうち、天竜区内には、土石流要対策渓流が半数以上の128カ所、地滑り要対策箇所は66カ所ある。

今回の改正で、基礎調査や警戒区域の指定、避難勧告などソフト面が重視されたが、今後、未整備の危険箇所についてハード面での整備が急務となる。

建設ギャラリー

工 事 名 平成26年度 社会資本整備総合交付金事業
(国)152号橋梁新設工事 (阿蔵高架橋P3-P6 橋脚)
工 期 平成26年7月9日～平成27年1月30日
場 所 浜松市天竜区二俣町阿蔵地内
発 注 者 浜松市
施 工 業 者 天龍土建工業株式会社
工 事 概 要

- ・P3 橋脚 (H=10.50m W=11.20m) 1基
- ・P4 橋脚 (H=10.30m W=11.20m) 1基
- ・P5 橋脚 (H=11.20m W=10.60m) 1基
- ・P6 橋脚 (H=11.00m W=11.20m) 1基



本工事は、浜北区中瀬から天竜区船明までの(国)152号バイパス化整備に係る全長220mの高架橋下部工工事です。

下部工全体では、橋台2基と橋脚7基ですが、そのうちの橋脚P4基が今回の施工部分です。

軟弱な地盤にφ1500mm/m L=25～26mの場所打ち杭を施工する難工事でしたが、4基分の基礎工は完了しました。

今後は、躯体コンクリートの施工を進めていますが、南区で施工する防潮堤工事への土砂の提供や今後の北遠地域の交通基盤拡充、防災減災を目的に早期完成を望まれているところです。その期待にこたえ毎日全力で奮闘しています。



私の安全パトロール日誌

安全パトロールは、現場の安全を確認し、危険を未然に防ぐための重要な活動です。私は毎日現場を巡回し、作業員の安全意識を高め、安全な作業環境を整えています。

現場では、作業員の安全が最優先です。安全パトロールを行う際には、作業員の安全意識を確認し、安全な作業環境を整えます。また、作業員の安全意識を高め、安全な作業環境を整えます。

安全パトロールは、現場の安全を確認し、危険を未然に防ぐための重要な活動です。私は毎日現場を巡回し、作業員の安全意識を高め、安全な作業環境を整えています。

安全パトロールは、現場の安全を確認し、危険を未然に防ぐための重要な活動です。私は毎日現場を巡回し、作業員の安全意識を高め、安全な作業環境を整えています。

安全パトロールは、現場の安全を確認し、危険を未然に防ぐための重要な活動です。私は毎日現場を巡回し、作業員の安全意識を高め、安全な作業環境を整えています。

安全パトロールは、現場の安全を確認し、危険を未然に防ぐための重要な活動です。私は毎日現場を巡回し、作業員の安全意識を高め、安全な作業環境を整えています。

安全パトロールは、現場の安全を確認し、危険を未然に防ぐための重要な活動です。私は毎日現場を巡回し、作業員の安全意識を高め、安全な作業環境を整えています。

安全パトロールは、現場の安全を確認し、危険を未然に防ぐための重要な活動です。私は毎日現場を巡回し、作業員の安全意識を高め、安全な作業環境を整えています。

(株)渡辺兄弟工業 谷田部 昭宏

My Family

我が子の紹介をします。
長女 美空（小学



天龍区水窪町 高木歩美

3年）長男 大希（小学1年）次女 美音（年中）の3人兄弟です。

美空はしつかり者のマイペース、大希は優しいけどよたつ子、美音は甘えん坊でしつかり者。水窪の子供の人数はかなり少なくなってきたようですが、その中でも基本3人共マイペースでとても個性の光った子供達にいつも沢山の感情をもらっています。
子の成長は早く感じるものですが、毎日を家族で楽しく充実して過ごさせていけるよう頑張らなきゃと思う今日この頃です。



Coffee Break

磐田信用金庫
春野支店
栗下京子さん

いつも磐田信用金庫をご利用いただき、ありがとうございます。
春野支店に配属となり、1年ほどが過ぎました。初めは大変な事が多かったですが、今では仕事にも慣れ、日々楽しく仕事ができています。お客様から「ありがとうございます」と言ってもらえると、とてもうれしく、やりがいを感じます。
春野は豊かな自然に囲まれ、とてもいい所です。私は春野出身ですが、大学生

活の4年間を県外で過ごし、卒業して再び春野に戻ってきた時、春野の良さを改めて実感しました。こんなに良い環境で仕事ができてくれるのをうれしく思います。これからも日々仕事をがんばっていきます。
皆さんのご来店をお待ちしています。



建設業界の皆様へ

建退共への加入のおすすめ

福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です

- 17万建設事業所が加入、304万人の建設現場の就業者が退職金支給対象となっています。
- これまでに累計で220万件、1兆5,580億円の退職金をお支払いしています。（平成26年9月末現在）

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与！

特長

- ◎法律に基づき運営される国が作った制度
- ◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
- ◎掛金は全額非課税
（損金または必要経費に算入できます）
- ◎建退共加入は「経営事項審査」で加点評価
- ◎国からの財政上の支援
（国の助成により掛金の一部が免除）

こんなに有利

掛金納付年数	掛金総額	退職金額
40年	312万円	563万円
35年	273万円	461万円
30年	234万円	372万円
25年	195万円	293万円
20年	156万円	221万円
15年	117万円	155万円
10年	78万円	94万円

- 加入できる事業主
建設業を営む事業主

- 対象となる労働者
建設業の現場で働く方

- 掛金は一日310円
（加入労働者ひとり）

制度説明動画配信中！
（要通信）
手帳は定期的に確認しましょう

50周年
建退共

ひとり一人の、未来を支える。

建退共は建設業で働く労働者のための退職金制度です。

お申込・お問合せ 独立行政法人勤労者退職金共済機構 建退共静岡県支部
〒420-0857 静岡市葵区御幸町9-9 TEL054-255-6846

建退共本部のホームページをぜひ、ごらん下さい

建退共

検索